

コース紹介

A 水子貝塚周辺と新河岸川沿いを歩くコース

約4.8km・所要時間目安 約120分
 みずほ台駅東口モニュメント「瑞光」→350m→並木地蔵→400m→みずほ台中央公園→850m→水子貝塚公園→100m→大應寺→50m→水宮神社→50m→般若院の坂→200m→木染橋→550m→富士見江川の起点碑→200m→鶉河岸跡の水神碑→100m→太郎兵衛の墓→150m→鶉橋→450m→第一新河岸橋→50m→本河岸跡→1100m→キラリ☆ふじみ→200m→ららぽーと富士見

B 貝塚と新河岸川・富士見江川沿いを歩くコース

約3.7km・所要時間目安 約90分
 水子貝塚公園→100m→大應寺→50m→水宮神社→50m→般若院の坂→200m→木染橋→550m→富士見江川の起点碑→200m→鶉河岸跡の水神碑→100m→太郎兵衛の墓→150m→鶉橋→400m→寿橋→100m→山崎公園→350m→油坂→450m→神井戸→700m→氷川前氷川神社(北側氷川神社)→100m→子待(なまち)塔→200m→水子貝塚公園

C 針ヶ谷地区の史跡を巡るコース

約3.9km・所要時間目安 約100分
 みずほ台駅西口モニュメント「和」→500m→栗谷津公園→500m→針ヶ谷氷川神社→400m→南通遺跡の復元住居→堂山坂→600m→虚空蔵菩薩像→100m→おのひめ様(弁財天)→300m→栗谷津東公園→150m→月見橋→350m→別所水神→700m→並木地蔵→300m→みずほ台駅東口モニュメント「瑞光」

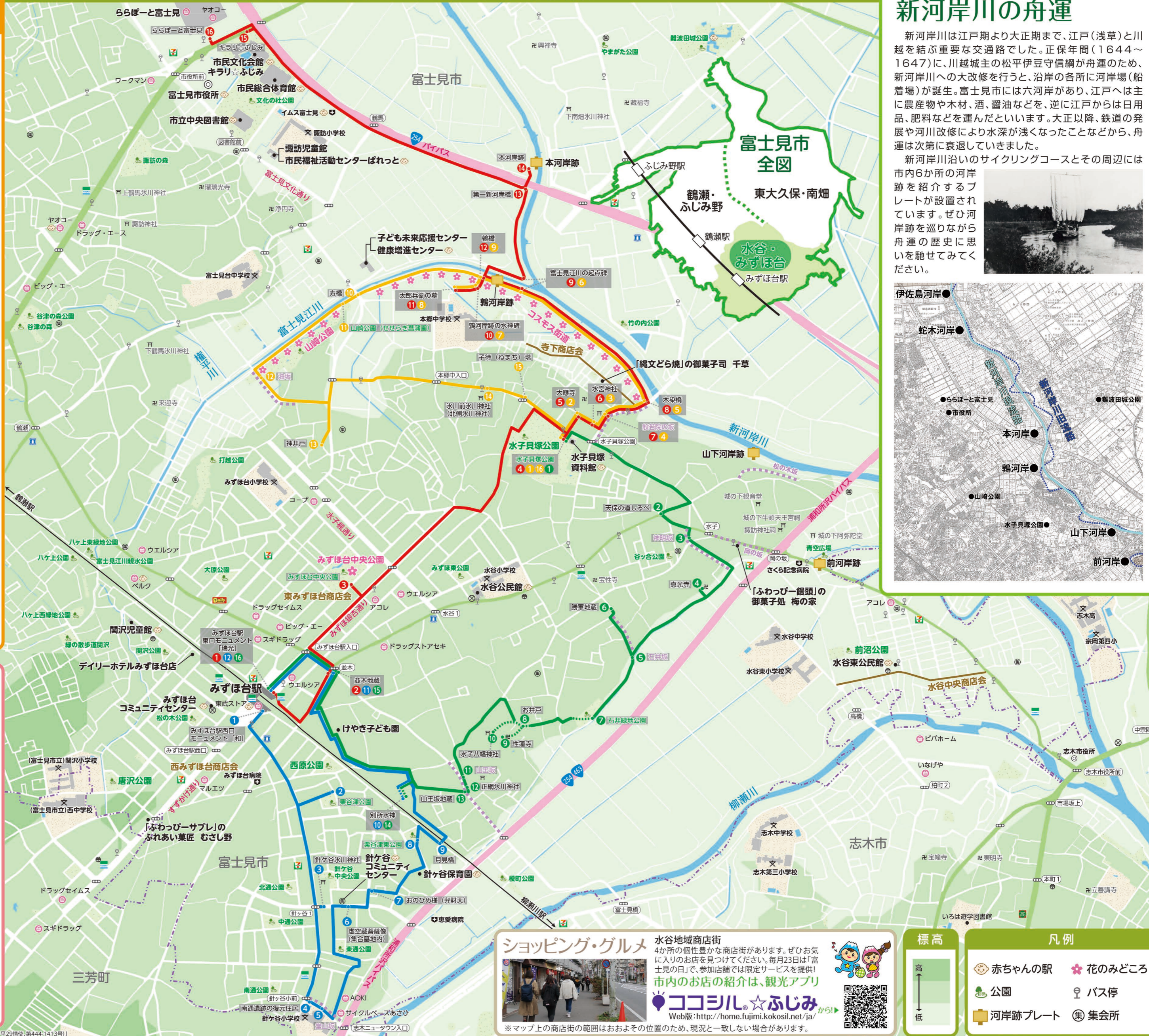
D 貝塚と鎌倉道沿いの寺社・湧水を巡るコース

約4.5km・所要時間目安 約110分
 水子貝塚公園→600m→天保の道しるべ→100m→神明坂→400m→真光寺→300m→石井坂→200m→勝軍地蔵→500m→石井緑地公園→200m→お井戸→100m→性蓮寺→200m→水子八幡神社→500m→山王坂→50m→正綱氷川神社→50m→山王坂地蔵→250m→別所水神→700m→並木地蔵→300m→みずほ台駅東口モニュメント「瑞光」
 ※ルート上の点線部分は階段や舗装されていない道です。

子どもと楽しめるおすすめスポット

 <p>みずほ台中央公園 春には桜の花を、夏には池で子どもたちが水遊びを楽しめ、秋には銀杏が彩りを添え、季節感豊かな緑の公園です。</p>	 <p>山崎公園(せせらぎ菖蒲園) 6月に見頃を迎える菖蒲の時期には多くの方で賑わいます。また春には桜やポピー、秋にはヒガンバナなど、四季折々の花が楽しめます。</p>	 <p>コスモス街道 毎年9月下旬から10月中旬にはコスモスが道の両側に咲く中、サイクリングやお散歩が楽しめます。</p>
 <p>唐沢公園 地形を活かしたターザンロープや、タイヤ渡りなどのアスレチック遊具があります。区画整理前の雑木林の一部が公園に活かされています。</p>	 <p>西原公園 くるくる回る滑り台や回転遊具、砂場などがあります。公園からは東武東上線の電車が見え、乗り物好きにはたまりません。</p>	 <p>前沼公園 滑り台、ブランコ、ターザンロープなどの子ども用遊具が充実する公園です。水谷東地域のお祭りのお会場としても活用されています。</p>

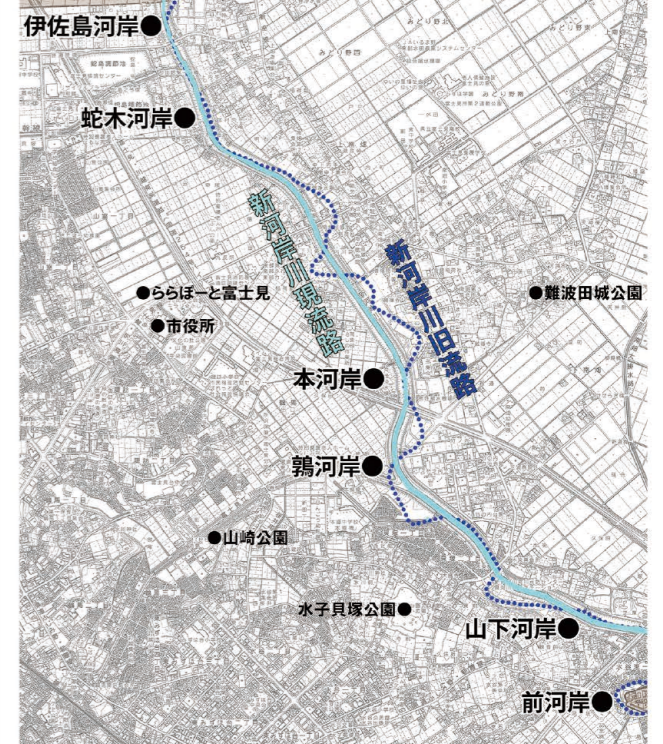
富士見お散歩マップ 水谷・みずほ台編



新河岸川の舟運

新河岸川は江戸期より大正期まで、江戸(浅草)と川越を結ぶ重要な交通路でした。正保年間(1644~1647)に、川越城主の松平伊豆守信綱が舟運のため、新河岸川への大改修を行うと、沿岸の各所に河岸場(船着場)が誕生。富士見市には六河岸があり、江戸へは主に農産物や木材、酒、醤油などを、逆に江戸からは日用品、肥料などを運んだといわれています。大正以降、鉄道の発展や河川改修により水深が浅くなったことなどから、舟運は次第に衰退していきました。

新河岸川沿いのサイクリングコースとその周辺には市内6か所の河岸跡を紹介するプレートが設置されています。ぜひ河岸跡を巡りながら舟運の歴史に思いを馳せてみてください。



ショッピング・グルメ

水谷地域商店街
 4か所の個性豊かな商店街があります。ぜひお気に入りのお店を見つけてください。毎月23日は「富士見の日」で、参加店舗では限定サービスを提供! 市内のお店を紹介します、観光アプリ

ココシル☆ふじみ
 Web版: <http://home.fujimi.kokosil.net/ja/>

※マップ上の商店街の範囲はおおよその位置のため、現況と一致しない場合があります。

凡例

- 赤ちゃんの駅
- 公園
- 河岸跡プレート
- 花のみどころ
- バス停
- 集会所

標高
 高
 ↓
 低

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分1地方図(2万5千分1地形図及び電子地形図25000)を使用した。(承認番号:平29情使:第444:1413号)
 この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を使用した。(承認番号:平29情使:第445:725号)